第３回 信州たかもり温泉リニューアル検討委員会_会議記録

2024 年 11 月 8 日（金）15:00～@湯が洞（卓球室）

出席）検討委員５名全出席
基本設計者２名
共同検討事業者４名
事務局３名

14:56 開会
委員長あいさつ…利用者の立場で、かつ近隣の類似施設を踏まえて、真に利用しやすく魅力的な施設を目指したい。また、第１回会議で町長が言った通り、今は改築費用の上限に拘らずに検討を進めるということで、各委員にはご承知おき願う。

１）基本設計受託者から最新の案を提示
▼見直しポイント…共同検討事業者との下協議を経て…
①集客しうる魅力と収益性向上のため、お風呂に注力
⇒露天風呂南に 20 名収容可能サウナ増設など
②今後の滞在型観光ニーズの高まりを想定して、宿泊室数を増加
▼具体には、別紙図面（変更案 C）を提案
●大浴場の大きさはあまり変えずに、高級感を演出
●女性の脱衣室を拡張…西の坪庭を内室化
●湯上りロビーは、北の和室との間の壁を無くして開放的に。円形展望室は「湯上りスタンド」を設けつつ、１F 屋上をテラス化して移動可能に。
●レストランと厨房…湯が洞
●宿泊（湯が洞 2F に加えて 1F 現宴会場・食堂・厨房のエリアに宿泊室を 12 室設ける。

2）検討委員からの疑義や意見を求める…委員長
①御大の館；風呂について
委員）新たな 20 人規模のサウナが、果たして利用されるのか…稼働率が心配。今の主たる顧客である年配者は余り利用するとは思えない。若い世代の利用促進がカギであり課題。料金設定も要検討。
中ア）近隣にはない 20 人のサウナは、サウナブームの中で注目を集めるし、新たな利用者やリピータも増えると期待。また低温のローリーサウナは不慣れな方でも親しみ易い。そうとはいえ、サウナ愛好者は夜の利用かつ利用時間が長くなりそう。水風呂も工夫したい。
中ア）サウナ以外の多彩な風呂…薬湯・ミスト・電気風呂なども、利用者の声を聴いて充実させたい。電気風呂は全国的なアンケートで人気。医療的効果も高い。
委員）やはり多彩な風呂があると、きっと楽しい。
委員）他施設の経営やトレンドを知る共同検討事業者の意見を支持したい。

倉橋建築設計）風呂の規模や大きさは変えなくても、小さなエリア・レイアウト設定で、多様な風呂への改修は可能。但し、給送水や循環などの水回り設備の改修が必須となる。
中ア）露天風呂エリアは、植栽や岩組のせいで、へび・虫が多くなる。できればコンクリートとウッドデッキにすれば、その問題は大幅に解消できる。

②御大の館；風呂上りや待合スペース…特に無し

③湯が洞（改修案ではレストランと宿泊が主）
委員）現在の厨房・食堂・宴会場を、宿泊室にするのは、合宿での利用も含めて有効。
委員）この地域の発展性や、収益性を考えると、座光寺 SIC やリニア駅に近いメリットを踏まえると、宿泊を充実することは、とても有効。
中ア）宿泊を考えると、駐車場が圧倒的に不足。今回の案では拡張しても 120 台程度。人気のスパ等は最低でも 200 台。駐車場の規模のせいでコンテンツを諦めるのは本末転倒。この駐車場台数は極めて大きな課題。
委員）駐車場の台数確保は重大な課題だが、この検討委員会では建物に焦点化して議論を進めたい。役場では、並行して駐車台数の増大と場所の確保の方策を検討願いたい。
倉橋建築設計）以前に話に出た現駐車場に上屋を設ける「2 階建の立体駐車場」を内々に検討したところ、約 50 台増えるレイアウトで概算 3 億程度と高額な工事費となり、現状の予算フレームでは非現実的。
中ア）宿泊数がこの規模になると、レストランと厨房が手狭になる。この案の湯が洞 IF ロビー付近の「キッズエリア」「ライブラリー」を止めて（他に移して）でも、レストラン席数・厨房・時として宴会・合宿利用の際の会食的な利用やレイアウト（可変・パーテーション）も検討したい。

質疑・意見交換は以上

3）事務局まとめ；小平係長
①以上から、改修の方向としては検討委員会内で大きな異議は無く、個々の要素に寄せられたご意見を今後検討して可能な限り反映する。
②大きな課題として駐車場の確保が明確となった。
③今後は、町民や議会の意見を問うていくことになるが、まず 11 月 18 日に高森町商工会の壮年青年部の皆さんと意見交換の場を持つと決まっている。広く町民の声を募るのは、事務局として 1 月を想定している。その進め方も、町長や議会の合意を得つつ決まっていくことと心得ている。
④報告として…温泉の源泉ポンプが故障（吸い上げられない）状態。ポンプ自体の改善で回復するのか、そもそも源泉井の水位が低下して、吸い上げられない可能性も否定できない。この状況をご承知おき願う。

以上で閉会…16：37